

## 児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和3年1月29日

配布数 7 回収数 7

事業所名 アートチャイルドケアSEDスクール吹田けんと

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	割合 (%)				工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
							はい	どちらともいえない	いいえ	無回答		
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	2	職員の配置数は適切であるか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・今後実施予定	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	4	0	0	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	・今後実施していく	今回が初のアンケートであり、改善策を記述した内容をホームページ・所内掲示などで行います。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	5	0	0	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%	・今後実施していく	今回が初のアンケートであり、改善策を記述した内容をホームページなどで行います。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	・今後はもっと地域や家庭支援の内容をしっかりと把握し、具体的な支援につなげていきたい	児童発達支援ガイドラインを常に所内に置き、常に職員が閲覧できることとします。 さらに個別支援計画策定時に照合したうえ、支援計画内容がガイドラインに沿ったものか、それを基に保護者へ説明できるようにしていきます。
	12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%		前回カンファレンス（振り返り時）で次回プログラムの概案をたて、次回担当者へ引継ぎます。
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%		集団活動を望まれる方とそうでない方もいらっしゃるため、二つに合わせて支援計画を策定しています。集団への参加が必要となった場合は集団プログラムを提案するようにします。
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	・グループでの支援では特に密に打ち合わせている	前回カンファレンス（振り返り時）で次回プログラムの概案をたて、次回担当者へ引継ぎます。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	18	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	2	0	0	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	・今後参加予定	現状では開催がされていないが、今後開催された場合はケース担当と児発管にて参加するようにします。
	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	2	0	0	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%		保護者に連携を提案し、保護者が望まれるご様子ならば連携を取らせていただき情報共有により、支援に活かせていただきます。
	22	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	2	0	0	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	・今後、親と連携して進めていく	保護者に連携を提案し、保護者が望まれるご様子ならば連携を取らせていただき情報共有をさせていただきます。
	23	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学校部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	3	0	0	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	・今後、親と連携して進めていく	保護者に連携を提案し、保護者が望まれるご様子ならば連携を取らせていただき情報共有をさせていただきます。
	24	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1	1	0	71.4%	14.3%	14.3%	0.0%	・発達支援センターとの連携はしている今後助言、研修も考慮	研修として参加経験はないが、参加できるのであれば積極的に参加し、連携を図っていくようにします。
	25	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	2	3	0	28.6%	28.6%	42.9%	0.0%	・今後考慮	現在連携させていただいている地域の相談支援事業所などと連絡を取りながら、地域の児童関連会議等への参加をするようにしていきます。
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
保護者への説明責任等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	28	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	29	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	30	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	31	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%		定期的な会報は配信していますが、使用した手作り教材なども定期的に配信していきます。季節的なイベントを集団プログラム化し、そのような活動も配信していきます。
	32	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	33	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
非常時等の対応	34	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	1	2	0	57.1%	14.3%	28.6%	0.0%		ご利用契約時に避難経路や緊急時マニュアルの説明も入れています。特に新型コロナウィルス対応は随時更新されるので、在籍利用者様へは所内掲示など行うようにします。 避難訓練はセッションの中に取り入れ、来年から年3回のペースで保護者・児童双方が参加できる形で開催します。
	35	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1	1	0	71.4%	14.3%	14.3%	0.0%		
	36	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	4	1	0	28.6%	57.1%	14.3%	0.0%	・今後実施予定・早急に実施する	利用者様が増えてきたため、見守り状態も以前よりは希薄になっているために今後は改めて職員内で注意喚起をし、事例を拾うようになります。
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	4	0	0	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	・今後実施予定・早急に実施する	虐待と言う概念について、改めて研修機会を設けるようにします。